



泉大津 包括だより

発行所
泉大津地域包括支援センター
Tel 0725-21-0294
〒595-0026
泉大津市東雲町 9-54

シリーズ 元気の秘訣



千原町
佐久眞 盛祐さん
(92歳)

過ぎ去ったことは、クヨクヨしてもしょうがないもん。明日のこと考えたらいいんや。
明日はどんなええことがあるかってことをね。

Q. 今の若い人に対して思うことは？
A. 今の若い人はな、独占的やな。自分のことしか考えへん。そやけど、昔は良かったな、しかし。俺は、演劇やったら方々行ってるで。宝塚も見に行ってるんやで。昔、千日前に歌舞伎座があつたんや。いや、難波はアレ後から出来たんや。戦前は千日前にあつたんや。水谷八重子の母親の芝居もよう行つたんや。

や。よう歩いた。
3年前には熊本に行つたよ。新幹線で1時間40分。鹿児島までやったら2時間やな。熊本城登つたよ。去年は行かずや。大阪万博も行ったよ。万博はえらいひとや。なんせ七千万人の人間が行つてんやで。

Q. これまでを振り返って
A. 92年間いろんなことあつたで。沖縄からな16歳でやってきたんやで。そのときの貝塚の賑やかなこと。遊郭があつたんやそれはもう賑やか。
わしら来た時は26号線も道路がなかったんやで。岸和田から貝塚まで小さいバスが通つとつたんや。旧道しかないさかい。紡績で20年間勤めた。よう働いたで俺は。目も悪いけどな。小さい時から悪いんやし。兵隊にもいってないんやし。青年学校であつたんや。強制的に軍事訓練やで。そこいったら給料くれるんやし。軍事訓練ばかりや。駆け足ばかりや。



慈恵園の催しにて(16年前)

Q. 元気の秘訣は？
A. 食べることやな。もう食べることが楽しみで。ただ、間食はせえへん。
ここ(慈恵園)入つたときはね、毎日酒飲んでた。となりに飲み助おつたんや。よう飲んだで。飲み助はみな亡くなってしもた。酒はあかんよ。でも、ほどほどにできんや。ワンカップ4つくらい飲んだんやで。よう飲んだ、しかし。このごろは一滴もよう飲まん。
月に2回買い物行くんや。50分で行つてくるんやで。買い物を楽しみで。風邪はひけへん。エアコンもいらん。これ(床暖房)がぬくい。
ラジオは昭和14年から聞いている。あのね、晩はもう18時に寝て目覚めるのは1時でそつからずつと深夜放送聞いている。
どっこも悪くないんや。胃も痛くなつたことないんやで。晩もよう寝るで。毎朝ラジオ体操もしてらんやで。
オリンピックまでは長生きしよう。 (2020年) 大丈夫、大丈夫。



<編集後記>

2015年も残すところひと月。
色んなことがありましたね。さて、来年はどんなええことがあるのでしょうか。
皆さんも笑顔を忘れず日々、前向きに明るくすごしていきましょう！

ぜひ、ご覧ください！

平成27年度
認知症市民啓発事業（認知症初期集中支援推進事業）

あの『ペコロスの母に会いに行く』が、
ついに映画化！

原作は、長崎在住の漫画家・岡野雄一のエッセイ漫画「ペコロスの母に会いに行く」。深刻な社会問題として語られがちな介護や認知症。でも、主人公のゆういちがこう言います。“ボケるとも、悪か事ばかりじゃなかかもしれない”。そんな自身の体験をもとに描かれた認知症の母との何気ない日常が、多くの共感と感動を呼び、現在16万部を超えるベストセラーに。そして、ここにまったく新しい介護喜劇映画が誕生しました！



映画上映会

ペコロスの
母に会いに行く

主演 岩松 了・赤木 春恵



日時：平成27年12月27日（日） 14時00分～16時30分

場所：泉大津市民会館 大ホール

申込：泉大津市地域包括支援センターへお越しいただくか、お電話ください。

（住所）東雲町9-54（ベルセンター内） （電話）21-0294

申込期間：平成27年12月10日（木）から【先着順】